News Release



消費者庁 同時発表

平成 28 年 2 月 9 日

タカラスタンダード株式会社が製造した 棚(洗面化粧台用)のリコールが行われます(無償・自主点検)

タカラスタンダード株式会社が製造した棚(洗面化粧台用)について、当該製品を使用していたところ、壁に設置されていた当該製品が外れ、倒れてきたことにより使用者(80 歳代)が転倒し、腰部を負傷する事故が発生しました。

経済産業省では、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく「重大製品事故」として報告を受け、平成27年12月11日に、ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表しています。

なお、当該事故の原因は、現在調査中です。

タカラスタンダード株式会社では、事故の再発防止のため、本日より、当該製品を含む対象製品について点検と修理を実施します。

経済産業省では、対象製品をお持ちの方に対し、事故の再発防止のため、点検と修理を受けられるよう注意喚起を行ってまいります。

1. 事故事象及び再発防止策について

(1)事故事象について

タカラスタンダード株式会社が製造した棚(洗面化粧台用)について、当該製品を使用していたところ、壁に設置されていた当該製品が外れ、倒れてきたことにより使用者(80歳代)が転倒し、腰部を負傷する事故が発生しました。

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項に基づき報告された重大製品事故は、本件のみです。(管理番号:A201500556)。

当該事故の原因は現在調査中ですが、タカラスタンダード株式会社では、壁に設置されていた当該製品が外れた原因は設置環境による振動等の疲労破壊に加えて、経年劣化や酸化・薬剤劣化の影響を受けた可能性があり、複数の要因が重なったものと判断しています。

また、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項に該当しない製品事故として、独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)に報告された事故は2件です。事故原因は、うち1件は調査中、もう1件は原因不明として調査を終了しています。

(2)再発防止策について

タカラスタンダード株式会社は、事故の再発防止を図るため、本日、同社ホームページで公表を行うとともに、新聞社告を行い、無償で当該製品を含む対象製品の取付状況の点検と 修理の受付を開始します。

2. 対象製品:製品概要、対象製品の確認方法等

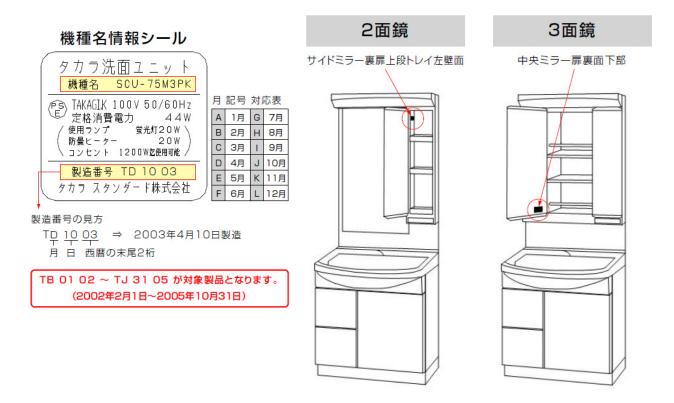
(1)対象製品

製品名	機和	重名	製造期間	対象台数
洗面化粧台(2面鏡)	SJ-75M2JK	SCU-75M2K		31,833 台
// (3面鏡)	SJ-75M3JK	SCU-75M3PK	2002年2月~	69,638 台
// (3面鏡)	SJ-75M3RK	SCU-75M3RK	2000 10 /]	
	101,471 _* 台			

*合計台数のうち11.342台は補強処置済

(2)対象製品確認方法

機種名・製造番号はミラー扉裏に下記のように明記しております。 ミラー扉を開け機種名・製造番号を確認下さい。



3. 事業者の対応

対象製品の取付状況の点検・修理を無償で実施します。

4. 事業者の告知

ホームページへの掲載: 平成 28 年 2 月 9 日(火) 新 聞 社 告: 平成 28 年 2 月 9 日(火)

5. 消費者への注意喚起

上記の対象製品をお持ちの方は、下記問合せ先に速やかに御連絡ください。

6. リコール対象製品に関する問合せ先

<リコールに関するお問合せ先>

タカラスタンダード株式会社

電 話 番 号: フリーダイヤル 0120-557-910

受付時間: 9:00~18:00(土・日・祝、夏季・年末年始休業日を除く。) ホームページ: http://www.takara-standard.co.jp/oshirase/index.html

<タカラスタンダード ニュースリリースに関するお問合せ先>

タカラスタンダード株式会社 総務部 電 話 番 号: 06-6962-1500

(本発表資料のお問合せ先)

商務流通保安グループ製品安全課

製品事故対策室長 藤沢

担当:下出、鈴木、植杉

電話:03-3501-1511(内線:4311)

03-3501-1707(直通)

FAX: 03-3501-2805

■当該リコールにかかる消費生活用製品の重大製品事故

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種•型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201500556	平成27年11月14日	平成27年12月8日	棚(洗面化粧台用)	SCU-75M3PK	タカラスタンダード株 式会社	重傷1名	洗面化粧台を使用していたところ、壁に設置された当該製品が外れ、倒れてきたことにより使用者(80歳代)が転倒し、腰部を負傷した。現在、原因を調査中。	千葉県	平成27年12月11日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの平成28年2月9日からリコールを実施